

くらし



〈子供の歯の健康〉

は、一歳半健診です。この時期は、乳歯のほぼ半分の歯が出そろった時期で、この時にすでにむし歯があるということであれば、問題のある場合が多いと思われる。

その後、三歳児健診があります。八戸市では、生後三歳六カ月になると案内を出して受けてもらうこととなりますので三歳半健診とも言えますが、この時期は、すべての乳歯が生えそろっている時期です。

歯の生え替わりは、六歳くらいから始まります。新たに

丈夫でない幼弱永久歯

ずつ根っこ
の部分(歯
根っこ)
ができてき

ひよの歯は、平均で生後半年くらいから乳歯が生え始めます。百日(ももか)の祝いといわれる「食の初め」は百日、あるいは百日十日目に行うようですが、その少し後ですね。おまさんの最初の歯科健診

生える永久歯が生えそろうのは、十二歳ごろです。どうせ乳歯は抜けるだろう

ます。また、生えだての永久歯

は、幼弱(ようじやく)永久歯と呼ばれるのですが、その名の通りまた本来の丈夫さを持っていないため、むし歯になりやすへ、こうした時期のうちには何らかの対策がとれば、その寿命が長くなるといえます。

最近のむし歯治療は、歯をなるべく削らないようにすることを考えたり、あるいは、ごく初期のむし歯を削らずに拡がることを予防する方法が可能です。

他にも、フッ素塗布と呼ばれる歯の表面を強くしてむし歯になりにくくする予防法などもあり、歯が生えだての一歳ごろからのむし歯予防が可能ですのでご相談下さい。

(成田寛治・鈴木聡 八戸
歯科医師会)



イラスト・檜館 晴子 (八戸市)